



すくすく



附属小学校
生活部だより第2号
令和8年7月10日

楽しく安全な夏休みを過ごすために

いよいよ、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。遠方への旅行や親戚との再会、地域行事への参加など、すでに楽しみにされているご家庭も多いことと思います。一方で、今年も厳しい暑さが予想されており、体調を崩しやすい時期でもあります。熱中症対策をはじめ、十分な休養や水分補給に気を付けながら、思い出に残る夏休みとなることを願っております。

わくわくドキドキの夏休みですが、何気なく過ごしていると、あっという間に終わってしまいます。この期間に、普段できないことや新しいことに挑戦したり、一つのことにじっくり取り組んだりするなど、「今しかできない経験」を、ぜひお子様と共に味わっていただければと思います。

さて、近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。特に、インターネットの普及と技術の進歩により、スマートフォンやタブレット端末、インターネット通信が可能なゲーム機などが、子どもたちにとって身近な存在となっています。これらの機器は非常に便利で、生活を豊かにしてくれる一方で、使い方を誤ると、トラブルや依存、さらには犯罪被害につながる危険性もあります。

夏休みは、こうした機器に触れる時間が増えやすい時期です。各ご家庭で、使用時間や使用場所、SNSやオンラインゲームで気を付けることなどについて、今一度話し合っていただくことが大切です。たとえば、有害サイトをブロックするフィルタリングや、使用時間を制限するファミリー設定などを活用し、インターネット環境を整えることも、子どもたちを守ることに繋がります。

使用時間やルールについては、大人が一方的に決めるのではなく、子どもたちと一緒に話し合いながら決めていくことが大切です。「なぜそのルールが必要なのか」「困ったときにはどうすればよいのか」を親子で確認しておくことで、子どもたち自身が安全な使い方を考えるきっかけにもなります。また、ネットやゲーム、SNSを使う中で不安なことや困ったことがあったときに、「何かあったら相談してよい」「失敗しても一緒に考える」という安心感があることは、子どもたちを守る大きな力になります。夏休みを機会に、使い方のルールだけでなく、困ったときの相談の仕方についても、ご家庭で前向きに話し合っていただければと思います。

こども家庭庁では、青少年のインターネット利用に関する保護者向けの啓発リーフレットを作成しています。令和8年1月版のリーフレットでは、ネット利用に関する安全設定、家庭でのルールづくり、困ったときの相談先などが分かりやすくまとめられています。ご家庭での話合いのきっかけや対応の参考として、ぜひご活用ください。

こども家庭庁「青少年のインターネット利用に関する啓発資料」

※ 令和8年1月版「毎日ネットに触れるこどもたちを守るために」

<https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyoku/leaflet>

最後に、生活部から保護者の皆様へのお願いです。夏休みを充実したものにするためには、何より健康と安全が第一です。熱中症の予防、交通ルールや基本的な生活習慣・マナーの確認、外出時の時間や行き先の把握などについて、ご家庭でもご確認ください。詳しくは、「夏休みの暮らしについて」のプリントをご覧ください。緊急時の連絡先等も記載されています。学校でも、夏休みの過ごし方について、学級活動の中で指導を行ってまいります。

子どもたちはもちろん、保護者の皆様やご家族にとっても、有意義で心豊かな夏休みとなりますよう、心より願っております。

(生活部長 玉井 淳博)



笑顔と心と未来を「つなぐ」ファミリー活動

今年度も、ファミリー活動がスタートしました。附属小学校では、縦割り班活動のことを『ファミリー活動』と名付け、各組団で八つの班を編成し活動を行っています。ファミリー活動では、遊びや清掃、遠足など、1年を通して異学年で交流する活動がたくさんあります。5月中旬には、1回目のファミリー遊びが行われました。事前に6年生が中心となって遊びを計画し、当日は教室や運動場にしそうな声が響いていました。

異学年での交流であるファミリー活動を通して、下級生は上級生への憧れのまなざしを抱き、上級生は下級生への思いやりの心を育んでいきます。また、これまで脈々と受け継がれてきた附属小学校の伝統を未来へとつなげていきます。今年度も子どもたちが生き生きと活動しのびていけるよう、創意工夫しながら活動していきたいと思います。

(生活部 河野 幹大)



頑張っています！ファミリー清掃

5月11日からファミリー清掃がスタートしました。各ファミリーが担当する場所で、力を合わせて清掃活動に取り組んでいます。ファミリー清掃が始まる前には、「いつから始まるの?」「早くみんなと掃除をしたいな」と話す子どもたちの姿が見られました。附属小学校にとって、ファミリー清掃は子どもたちに親しまれ、楽しみにされている活動の一つです。特に6年生は、慣れない1年生を優しくサポートしてくれています。はじめは、教室まで迎えに行ったり、掃除場所まで一緒に歩いたりしながら、安心して活動できるように気を配っていました。その姿からは、最高学年としての頼もしさと温かさが感じられました。

ファミリー清掃の大きな魅力は、異学年で協力しながら活動できることです。上級生が掃除の仕方や道具の使い方を丁寧に教え、下級生はその姿を見ながら少しずつできることを増やしています。今年度は、「黙って掃除をするのはなぜ?」を考えながら、口ではなく手をしっかり動かして取り組んでいます。「上手にできているよ」「あと少しだから頑張ろうね」という温かい声掛けに励まされ、頑張っているようです。附属小学校の伝統であるファミリー清掃。「お掃除名人」の学校となるように、これからも仲間と力を合わせ、学校をきれいにしながら、ファミリーの絆をさらに深めていってほしいと思います。

(清掃担当 鴻上 亜希)



給食室より

2か月ほど前、5月の給食で旬の食材である「そら豆」と「えんどう豆」を使用しました。これらの食材は、まさに旬の時期にしか味わうことができません。そこで今年度も、2年生のぎんなん学習の一環として、「そら豆」と「えんどう豆」のさやむき体験を行いました。今年で4年目の取組となります。

旬の食材を給食で使うためのお手伝いをお願いすると、子どもたちは「すごい！」「何をするの？」と目を輝かせながら、「まかせて！」と元気に応えてくれました。これまでに経験のある子も初めての子も、楽しそうに、そして真剣にさやむきをしている姿がとても印象的でした。また、子どもたちの1年間の成長を感じる場面でもありました。

明日の給食に登場することを伝え、「やったー！」「待ちきれない！」と、とても嬉しそうに楽しみにしていました。「そら豆」や「えんどう豆」は、どちらかという子どもたちにあまり好まれない食材でもあります。食べてくれるか心配していましたが、給食の時間に様子を見てみると、「おいしかった！」「たくさんおかわりしたよ！」と教えてくれる子どももいました。また、苦手な子どもも「チャレンジしてみたよ」と話してくれました。こうした体験を通して、食べ物への関心や大切にすることの気持ちが育っていくことを願っています。

普段は忙しく、なかなか難しいご家庭もあるかと思いますが、もうすぐ夏休みです。この機会に、お子さんと一緒に買い物に出かけたり、簡単な料理をしたりするなど、ご家庭でも食に関わる体験をしてみてはいかがでしょうか。とうもろこしの皮むきや、ゴーヤの種やワタ取りなども、この時期ならではの楽しい体験になると思います。

(栄養教諭 市川 祥子)



JRC 登録式～気づき・考え・行動する心～

5月に赤十字登録式を行いました。ボランティア委員会が中心となり、赤十字の始まりや活動の意義、「気づき・考え・行動する」というJRCの行動目標について、プレゼンテーションやクイズ、劇を通して全校のみんなに伝えました。最後には、全校で「空は世界へ」を歌いました。子どもたちの歌声が体育館いっぱいに響き、学年を越えて心がつながる温かな時間となりました。また、友達への声かけや気遣いなど、一人一人のやさしさや思いやりの行動を大切にしながら、温かい附属小学校をみんなでつくってこうという思いを共有しました。式の後には、ファミリーの6年生が1年生の教室を訪れ、JRCバッジを手渡しました。嬉しそうにバッジを受け取る1年生と、優しく声をかける6年生の姿が見られ、学校全体が温かな雰囲気に包まれました。

今年度のボランティア委員会は、「笑顔を増やしたい」「もっと人とかかわりたい」「よりよくしたい」という思いを持って活動しています。現在は、よりよいあいさつを附属小学校に広げるための「あい week」に向けて、準備を進めています。

登録式で確めた思いを大切にしながら、これからも子どもたちのやさしさや笑顔が附属小学校いっぱいに広がっていくことを願っています。

(人権・同和教育主任 野本 星来)



相談室より

こんにちは！ スクールカウンセラーの井川育子です。もうすぐ、待ちに待った夏休みが始まりますね。夏休みの計画を立てながら、ワクワクしていますか？ あれもしたい、これもしたいというワクワク感は、とても大切です。夏休みは、普段できない色々な体験をして、目一杯楽しんでくださいね。

<本の紹介>

【禅 COJI コジコジと禅のことば】 さくら ももこ著

さくらももこさんによるファンタジー「コジコジ」。謎の生命体や怪人、半魚鳥、神様、記憶喪失の人間など、さくらももこ作品らしい個性豊かなキャラクターたちが多数登場して人気を集めています。クスッと笑えるものや思わずハッとさせられるような哲学的なものまで名言と呼べるセリフが作品中に散りばめられています。

うまくできない日も、答えが出ない夜も、いつも心にコジコジを。この本は、コジコジとその仲間たちのことばと古くから伝わる禅のことばを重ねた一冊です。何かを目指すわけでもなく、超マイペースで自由気ままに生きるコジコジ。将来の夢を聞かれても、「将来もコジコジだよ」と答えます。禅もまた「本来のありのままの自己こそが真実である」と説いてきました。その教えの中から伝えられてきた禅のことばには、生きるためのヒントが詰まっています。ぜひ、肩の力を抜いて読んでみてください。

(スクールカウンセラー 井川 育子)

9月・10月の相談日

9/2 (水)、10 (木)、14 (月)、29 (火)
10/6 (火)、13 (火)、20 (火)、27 (火)

- * 変更になることもあります。
- * 11・12月の来校予定は、行事予定で確認をお願いします。



(切 り 取 り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。